

# 香川漆芸 講演会

「作品イメージの起源とその展開」



「ケルベロス」2022年 25.3 x 33 x 19cm  
樟・ラブラドライト・彩色

若手漆芸作家の活動を支援し、香川漆芸の魅力をより高めるため、美術界の第一線で活躍されている方を講師に迎え、現代アートにおける作品づくりへの考え方と、その活かし方についての講演会を開催します。

## 講師 土屋 仁応氏 (彫刻家)

つちや よしまさ



1977 神奈川県生まれ

2007 東京藝術大学大学院文化財保存学彫刻博士課程修了

主な個展

2021「森の神話」熊野古道なかへち美術館 / 和歌山

2021「キメラ」メグミオギタギャラリー / 東京

2019「Sacred Eyes」横須賀美術館 / 神奈川

主なグループ展

2020「幻想の銀河」山本基・土屋仁応 THE GINZA SPACE / 東京

2016「開館90周年記念展 木々との対話——再生をめぐる5つの風景 東京都美術館 / 東京

【主なパブリックコレクション】

筑波大学、アリゾナ州立大学美術館、高松市美術館、北海道立旭川美術館

日時 令和4年11月23日(水・祝)14:00～

場所 香川県文化会館 芸能ホール  
(高松市番町1丁目10番39号)

参加料 無料

申込み 参加をご希望の方は、①氏名、②電話番号を明記の上、メールまたはFAXにてお申込みください。  
※QRコードからメールアドレスを読み取れます。

お申込み・お問い合わせ先  
香川県政策部文化芸術局文化振興課

メール sj1307@pref.kagawa.lg.jp

TEL 087-832-3785

FAX 087-806-0238



※当日はマスクを着用してご来場ください。また、ご自身で検温のうえ、発熱のある方など体調がすぐれない方は出席をご遠慮ください。その他新型コロナウイルス感染拡大防止策にご協力をお願いいたします。